

## 研修内容

定員  
20名程度

開塾式  
2022年7月16日(土)  
10:00

卒塾式  
2023年5月13日(土)  
16:00

小田全宏・塾頭講義 [全6回]

第1回 7月16日(土)  
第2回 9月17日(土)  
第3回 11月19日(土)・20日(日) 合宿  
第4回 1月14日(土)  
第5回 3月11日(土)  
第6回 5月13日(土)

講義時間 10:00～16:00  
※第3回合宿は13:00～翌日15:00まで

Tactics 特別セミナー [全5回]

第1回 8月18日(木)  
第2回 10月20日(木)  
第3回 12月15日(木)  
第4回 2月16日(木)  
第5回 4月20日(木)

セミナー時間 17:30～18:30  
※全て第3木曜日に開催

※セミナー・各研究部会活動

Tacticsセミナー、北海道ビジネスファームセミナー、各部会セミナー、観光研究部会、環境エネルギー部会、農業水産研究部会、レクリエーション部会  
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、各講義をオンライン(Zoom)に変更する場合があります。

お申し込みは、メールまたはFAXで。

メール [hokkaido.tac@muramatsu-law-office.jp](mailto:hokkaido.tac@muramatsu-law-office.jp)

必要事項を送信してください。

FAX 011-281-0886

この用紙を送信してください。

申込日 2022年 月 日

お名前 ふりがな

推薦者(推薦で参加の場合)

会社名 役職

会社住所 〒

TEL FAX 携帯

メールアドレス 生年月日 年 月 日 歳

◎会場/FRAUDA(フラウダ)  
札幌市中央区北2条西9丁目インファス2F

◎受講費用/20万円  
お申し込みから10日以内に  
下記口座へお振り込みください。

北洋銀行 札幌西支店 [普通]4301247  
北海道フロンティアカレッジ 代表 村松 弘康

◎受講資格/  
経営者および経営者を目指す方などで、  
幹事会が承認する方。

◎申込締切/6月30日  
お申し込みはお早めに。

研修中の撮影、録音はお断りいたします。

# TACTICS

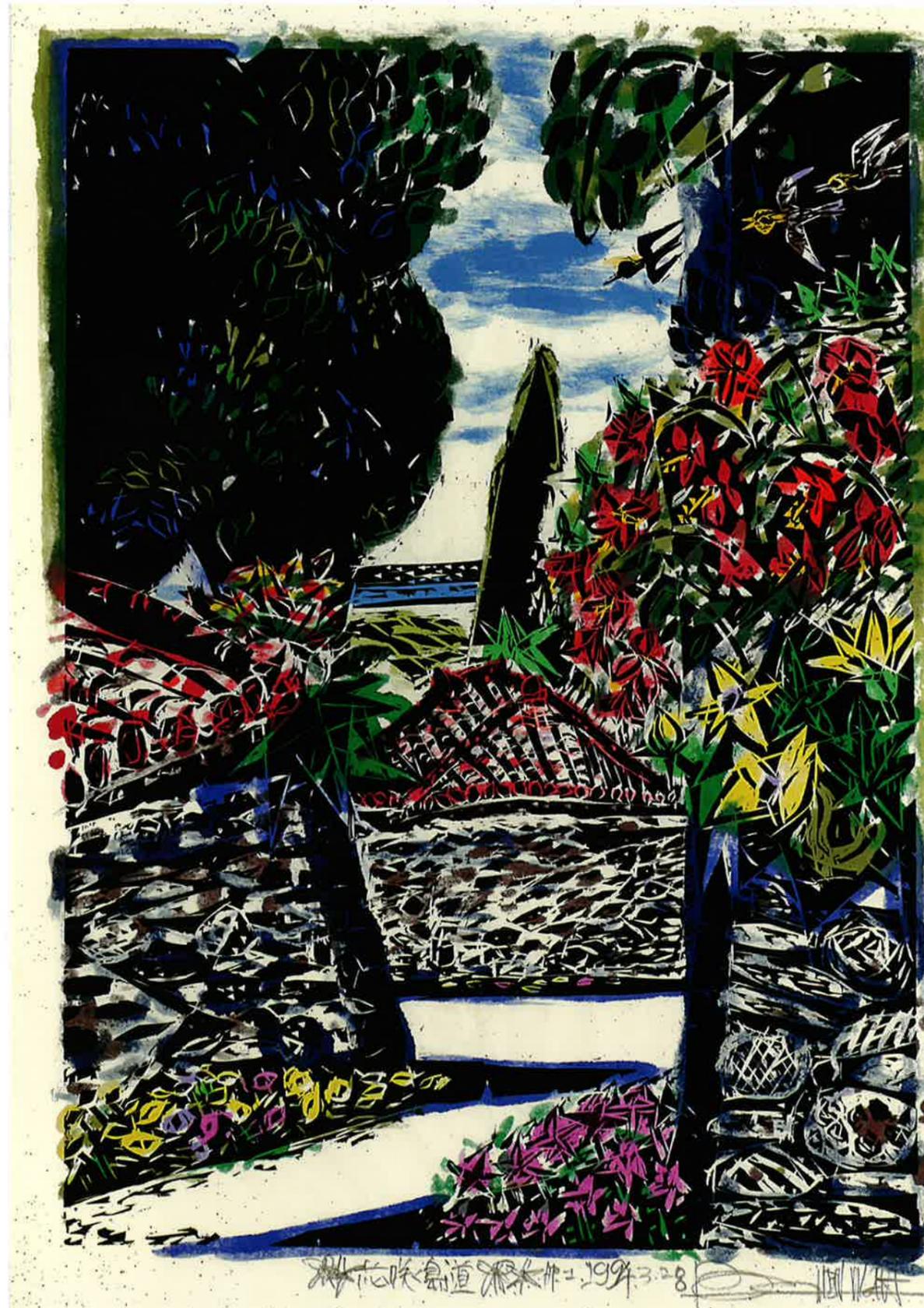
NPO法人  
北海道活性化センター Tactics

〒060-0002  
札幌市中央区北2条西9丁目インファス内  
TEL 011-281-0757  
FAX 011-281-0886  
URL <http://www.tactics.jp>

駐車場はございませんので、  
公共交通機関もしくは  
お近くの有料駐車場をご利用ください。



地下鉄東西線 西11丁目駅下車 徒歩5分



「花咲く島道」名嘉 睦稔 BOKUNEN NAKA

## 北海道フロンティアカレッジとは

Tacticsは、北海道の活性化を目的に、2004年に設立し、北海道フロンティアカレッジ、Tacticsセミナー、倫理委員会、北海道ビジネスファームなどの活動を続けています。  
中でも北海道フロンティアカレッジは、経営者の養成を目的に活動を続け、これまでに多くの塾生を輩出し、現在18期を迎えています。  
講義、サクセスマラソン、各種セミナーを通じて、北海道に眠る潜在的な力や可能性を引き出し、この大地にイノベーションを

起こすリーダーを1人でも多く養成するために活動しています。  
塾頭は、松下政経塾4期生の小田全宏氏を迎え、1年間のカリキュラムによる塾を開設しています。  
現在、卒塾生は経営者及び経営者を目指す方々450名を超え、それぞれがリーダーとして活動を続けています。  
北海道フロンティアカレッジの中に、観光研究部会・環境エネルギー研究部会・農業水産研究部会・少子高齢化研究部会・レクリエーション部会を設け、北海道の活性化を目的に活動を行っています。

# HOKKAIDO FRONTIER COLLEGE 2022

北海道フロンティアカレッジ第18期受講生募集



# 北海道フロンティアカレッジ2022 [第18期]

## 「新しい時代への飛躍を」

北海道フロンティアカレッジが誕生して19年が経ちました。その間、450名を超す方々が卒業され各界で活躍されています。北海道フロンティアカレッジは、単なる座学ではなく、学んだことを実際の仕事や社会で大いに実践する生きた学びのフィールドなのです。現在は、新型コロナウイルス感染症はもとより、AIの進展、SDGsの世界的課題への取り組み、大国の対立等、世界は激変しています。その中で、私達は、意識の大変革が求められています。この北海道フロンティアカレッジで、リーダーとしての自分の可能性を開き、志を固め、夢を実現していくための実践的考え方を、楽しく追求していきたいと存じます。同時に、生涯の友を作っただけなら幸いに存じます。一期一会の学びの機会に、是非ご参加を心からお待ちしております。

### おだ ぜんこう 塾頭 小田 全宏

株式会社ルネッサンス・ユニバーシティ 代表取締役  
NPO法人日本政策フロンティア 理事長  
認定NPO法人富士山世界遺産国民会議 運営委員長  
一般社団法人ジャパン・スピリット協会 代表理事  
真言宗弘法寺 管長



1958年、彦根市生まれ。東京大学法学部を卒業後、(財)松下政経塾に入塾。松下幸之助翁指導のもと、一貫して人間教育を研究。1991年、株式会社ルネッサンス・ユニバーシティを設立。多くの企業で「陽転思考」を中心とした講演と人材教育実践活動を行い好評を博す。1996年には、リンカーン・フォーラムを設立し、全国で立候補者による公開討論会を実現させる。また、京セラの稲盛和夫名誉会長を最高顧問に迎え、NPO法人「日本政策フロンティア」を設立し、理事長を務めるかたわら、認定NPO法人「富士山世界遺産国民会議」運営委員長として世界遺産登録の実績を残す。2004年より始めた「アクティブ・ブレインセミナー」は全国で好評開催中。2007年3月にはサントリーホールにてフルトリサイトを開催。その後作曲も手がけ、2011年2月、サントリーホール大ホールにて、自作の交響組曲「大和」をオーケストラの演奏で指揮をする。

株式会社ルネッサンス・ユニバーシティ  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-5-6F  
TEL 03-5777-5348 FAX 03-5777-5819

一般社団法人ジャパン・スピリット協会  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-5-6F  
TEL03-5777-5809 FAX03-5777-5819

## Tactics特別セミナー講師

第1回 8月18日(木)



藤田 美知男 氏

株式会社ルノール 代表取締役社長  
北海道フロンティアカレッジ5期生

第2回 10月20日(木)



大山 泰正 氏

株式会社イーストン 代表取締役社長  
北海道フロンティアカレッジ1期生

第3回 12月15日(木)



吉田 聡子 氏

北海道クリエイティブ株式会社  
代表取締役社長  
北海道フロンティアカレッジ2期生

第4回 2月16日(木)



前田 康仁 氏

キタイチホールディングス株式会社  
代表取締役  
北海道フロンティアカレッジ1期生

第5回 4月20日(木)



牧野 准子 氏

ユニバーサルデザイン有限会社環工  
代表取締役  
北海道フロンティアカレッジ16期生



## 村松 弘康

HIROYASU  
MURAMATSU

NPO法人北海道活性化センターTactics  
代表理事  
北海道フロンティアカレッジ1期生  
村松法律事務所 所長 弁護士

## 「加速する変化の時代の挑戦者を求む」

### 1. 何人も命の尊厳をうばうことは許されない

カンヌ映画祭で、早川千絵監督の「PLAN75」が特別表彰を受賞しました。75歳を過ぎた人が、自らの生死を選択できる制度を導入した、近未来の日本を舞台に、人の命の価値は平等であり、生きていること自体が尊いことを伝えようとした映画です。理由なく人間の命を奪う権利は誰にもありません。権力者も然り。プーチン大統領は、ウクライナを「ネオナチ」と呼び、何の罪もなく戦争に一切関係をもたない普通の市民に対して、拷問、殺戮、レイプなど信じがたい戦争犯罪を繰り返しています。権力者が起こした戦争によって普通に生きる権利を奪われる理由はありません。戦争は最大の人権侵害であり、2度と繰り返してはならないことは、20世紀の最も貴重な教訓であったはず。プーチン大統領の民族主義的固執に基づく侵略戦争によって、世界中でエネルギーや食料品などの価格が上昇しています。日本では円安が加わり、物価が上昇し続け、景気後退と物価上昇が同時に進行するスタグフレーションの可能性も指摘されています。力によって国境を拡張しようと他国を侵略する時代錯誤の武力行使は直ちに中止されるべきです。他方で、2019年の暮れに中国武漢市で始まった人獣共通感染症のCOVID-19は燎原の火の様に瞬く間にパンデミックとして全世界に広がり、感染者は5億人を超え、死者は6百万人を数えています。更に、気候変動の嵐は加速度的に激しくなる一方です。台風、洪水、干ばつ、大規模山火事に国境はありません。人類には、新たな感染症を制圧し、CO2削減目標を達成し持続可能な地球環境を守るために、国を越えて協力する以外に選択肢はないはず。

### 2. 企業価値の決定因子＝人的資本の価値創造

企業価値の評価は、過去の決算書の数字より、将来の収益の期待を重視するようになっています。2022年1月の決算書に基づく、アップル社とソニーグループの時価総額は、7兆円とほぼ同額ですが、アップル社の企業価値(時価総額)は340兆円(3兆ドル)と評価されています。決算書上の時価総額7兆円は、市場での企業価値(時価総額)のわずか2%に過ぎません。残りの98%は、アップル社の将来の収益予想(新製品、ニュービジネスの着手など)と非財務的情報(人的資本に関する情報、ESG、気候変動リスク、人権尊重、ジェンダー、ダイバーシティへの対応など)に基づいていると言われています。企業価値の評価でも、1人1人の人的能力が経営に最大限に生かされている組織であることが、重視される方向に加速しています。

### 3. 人的資本経営の加速

AIの進歩は、現在の仕事を半減させ、「創造に継ぐ創造」を繰り返す個人と組織しか生き残れない可能性が高いと予測されています。企業価値の決定因子が有形資本から無形資本に移行し、人的資本を経営の根幹に位置づける「人的資本経営」への考え方が加速しています。これから、組織が発展するためには、組織の理念、目的、社会的存在理由を明確にするだけでなく、人的資本戦略、すなわち構成員の知識、経験、価値観、感性のダイバーシティと、多様な人材の育成と、コラボレーション、これらの要素を戦略的、総合的に協働する仕組み作りが重要になります。

### 4. 加速に加速を重ねる世界

加速する変化の時代、北海道には、先頭に立ってイノベーションを牽引するリーダーが必要です。経営を志す者は、人的資本(人材)の価値創造こそが、経営価値創造の中核に位置することを認識しなければなりません。そして自らの価値創造をより高めるために、リスク(新しい能力、技術の習得)、リカレント(学び直し)に努力することが不可欠です。北海道フロンティアカレッジは、19年目を迎えます。塾生の人的資本の価値を創造し、人間力を鍛え、北海道の多様性の力に溢れた未来を担う挑戦者の輩出を目的として18期生を募集します。ふるって応募されることを期待しております。



## 吉木 敬

TAKASHI YOSHIKI

NPO法人北海道活性化センターTactics  
副代表理事  
北海道フロンティアカレッジ3期生  
北海道大学医学部 名誉教授  
一般社団法人北海道健康医療フロンティア  
理事長

今、国際的にも国内的にも北海道の豊かさが見直されています。今後の北海道の発展に、北海道の豊かな大地、海、空からの恵みをどのように巧みに活用するかが問われているので北海道発の、フロンティアカレッジの大きなうねりを興したい。さらなる新しい人材が、フロンティアカレッジに参加することを期待します。



## 嶋宮 勤

TSUTOMU SHIMAMIYA

北海道活性化センターTactics  
副代表理事  
北海道フロンティアカレッジ1期生  
株式会社 すし善  
平成20年「現代の名工」受賞  
平成23年「黄綬褒章」受賞  
平成28年「北海道功労章」受賞

北海道フロンティアカレッジの卒業生は、現在450名を超え、若い仲間に加えられることや感動することがたくさんあります。入塾したことにより、多くの優秀な人たちとご縁をもつことができ、本当に感謝しています。今年もすばらしい出会いを期待しています。